

シュパーブ・フォース 取付ガイド

取付作業前にこの説明書をよくお読みください

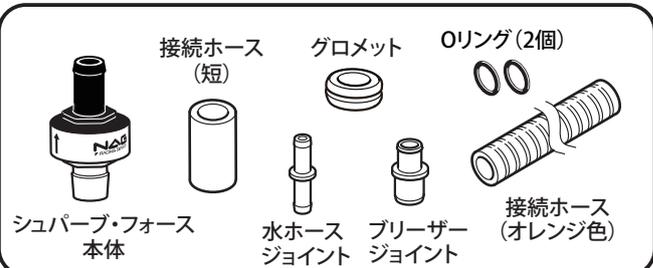
ホンダ FIT (GE系)

この度はNAG SED 内圧コントロールバルブ (シュパーブ・フォース) をお買い求め頂き誠にありがとうございます。
この説明書は内圧コントロールバルブの一般的な取付方法をご案内するものです。取付をおこなう車種、年式により取付方法がこの説明書と異なる場合があります。
実際に装着する車両の仕様をご確認の上、取付をおこなって下さい。

年式の古い(8年以上経過した)車両は、より性能を活かして頂くために、本製品装着と同時にPCVバルブの交換をお薦めいたします。

1 セット内容

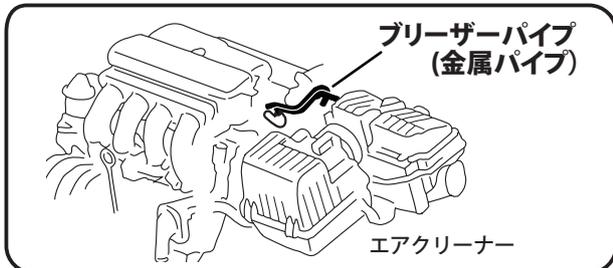
最初にご確認ください。



2 準備物

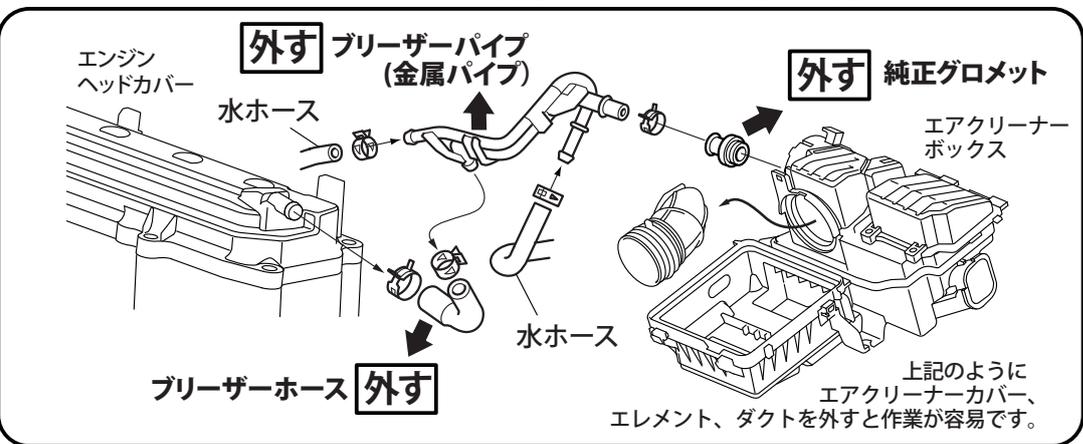


3 取付位置の確認



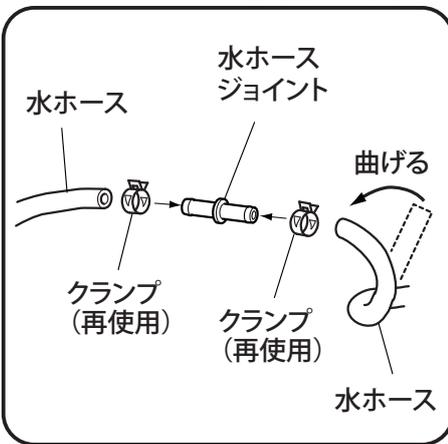
4 取付準備

ブリーザーパイプ(金属パイプ)、
ブリーザーホース、純正グロメットを外します。



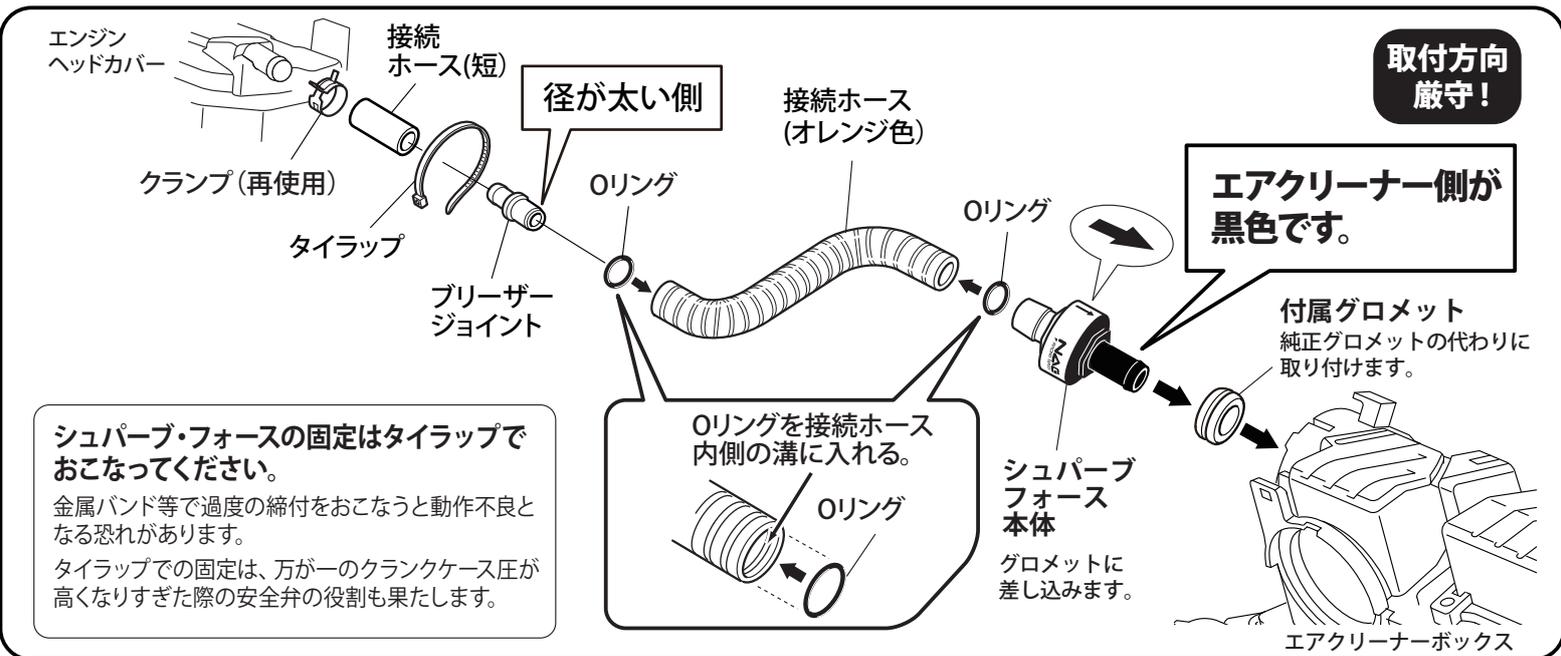
5

水ホースを
ジョイントで接続します。



6 シュパーブ・フォースの取付

接続ホース、シュパーブ・フォースを取付けます。



シュパーブ・フォースの固定はタイラップでおこなってください。
金属バンド等で過度の締付をおこなうと動作不良となる恐れがあります。
タイラップでの固定は、万が一のクランクケース圧が高くなりすぎた際の安全弁の役割も果たします。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。ご不明の点はお問い合わせください。

以上で取り付けは終了です。

定期清掃

本品はエマルジョンの処理は出来ませんが、同時発生するスラッジは防ぐことは出来ません。スラッジは作動部分には付着しませんが、乾燥固着すると除去が困難になります。長持ちさせるためにも、乾燥固着する前に走行距離に合わせて、年1~2度、又は、オイル交換時に定期的な清掃をお奨め致します。

清掃方法

軽度の汚れの場合はパーツクリーナーや灯油、ガソリンで丸洗いして清掃してください。汚れがひどく除去出来ないときには、キャブクリーナーを使用してください。また清掃にはブラシなどは使用しないでください。